



## 共立女子大学・短期大学 学修行動調査（卒業3年後アンケート）実施結果

### 1. 調査実施期間及び実施方法

実施期間 2020年12月24日～2021年1月21日

実施方法 はがきを郵送し、専用 Web ページより回答。

回答者には Amazon ギフトカード 500 円分をメールにて送付。

### 2. 設問項目

- ・回答者に関する設問
- ・社会人基礎力をはじめとした各能力に関する設問
- ・学生時代の取り組みに関する設問
- ・学修や学生生活の支援に関する設問
- ・本学に対するイメージに関する設問
- ・今後の本学の充実策に関する設問
- ・本学の総合満足度

### 3. 回答率

	2020 年度 (2016 年度卒業生)
調査票発送数	1,400(内、不達 190)
回答数	239
回答率	17.0%(実回答率 19.7%)

## 4. 回答結果

### 回答者のプロフィール

所属、現在の状況、就職先の業種・職種、転職・退職の有無について確認した。79.9%が正社員として就労しており、職種としては、事務職が最も多く38.9%であった。転職・退職の有無に関しては、31.0%の卒業生があると回答した。

Q.あなたの卒業年度、所属していた学部・科を教えてください。

所属		2016 年度卒業	
大 学	家政学部	被服学科	10.5%
		食物栄養学科 食物学専攻	2.9%
		食物栄養学科 管理栄養士専攻	4.6%
		建築・デザイン学科	3.8%
		児童学科	13.0%
	文芸学部	21.8%	
	国際学部	19.2%	
	看護学部	9.2%	
短 大	生活科学科	9.6%	
	文科	5.4%	

Q.現在のあなたの状況として、当てはまるものをお知らせください。

	2016 年度卒業
正社員	79.9%
非正規雇用者員（派遣社員、契約社員、嘱託社員等）	9.6%
専業主婦・家事手伝い	3.3%
パート・アルバイト（週 30 時間以上）	3.3%
パート・アルバイト（週 30 時間未満）	2.9%
その他	1.7%

Q.現在のあなたの就職先の業種として当てはまるものをお知らせください。

	2016 年度卒業
建設・不動産取引・賃貸・管理業	3.8%
製造業	7.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.8%
情報通信業	9.6%
運輸業、郵便行	2.5%
卸売業、小売業	9.6%
金融業、保険業	10.5%

サービス業	18.4%
教育、学習支援業	9.6%
医療、福祉	16.3%
公務（国家公務員・地方公務員）	7.1%
その他	0.4%
回答対象外（現在未就業者）	3.8%

Q.現在のあなたの就職先の職種として当てはまるものをお知らせください。

	2016 年度卒業
事務	38.9%
営業	10.0%
販売	10.0%
学校教員	4.6%
管理栄養士	2.1%
栄養士	1.3%
保育士	7.5%
研究者	0.0%
建築・土木技術者	1.7%
製造技術者	0.0%
繊維・科学技術者	0.0%
SE	3.8%
看護師	7.9%
グラフィックデザイナー	0.0%
ファッションデザイナー	0.0%
CA	1.3%
航空グランドスタッフ	0.0%
ホテル関係全般	0.0%
ブライダルコーディネーター	0.0%
その他	7.1%
回答対象外（現在未就業者）	3.8%

Q.あなたはこれまでに転職・退職をしたことはありますか。また最初の就職先から転職・退職したのは勤続何年目でしたか。

転職・退職 有無

	2016 年度卒業
ある	31.0%
ない	69.0%

## 転職・退職 タイミング

	2016 年度卒業
1 年未満	4.1%
1 年以上～2 年未満	17.6%
2 年以上～3 年未満	23.0%
3 年以上～4 年未満	27.0%
4 年以上～5 年未満	21.6%
5 年以上～6 年未満	6.8%

## 社会人基礎力をはじめとした各能力

職場(社会)生活で必要とされる能力および学生時代に身につけた能力として、必要とされかつ身についたという回答が最も多かったのは、規律性(必要度：3.67 点、修得度：3.26 点)であり、次いで傾聴力(必要度：3.65 点、修得度：3.11 点)という結果であった。

Q.あなたが学生時代に身につけた能力とあなたが職場(社会)生活で必要とされている能力について該当する箇所にチェックを入れてください。

### 【配点】

#### ■ 必要度：職場(社会)で必要とされている能力

とても必要：4 点、ある程度必要：3 点、あまり必要ではない：2 点、全く必要ではない：1 点  
として加重平均値を算出。(無回答は除く)

#### ■ 修得度：学生時代に身につけた能力

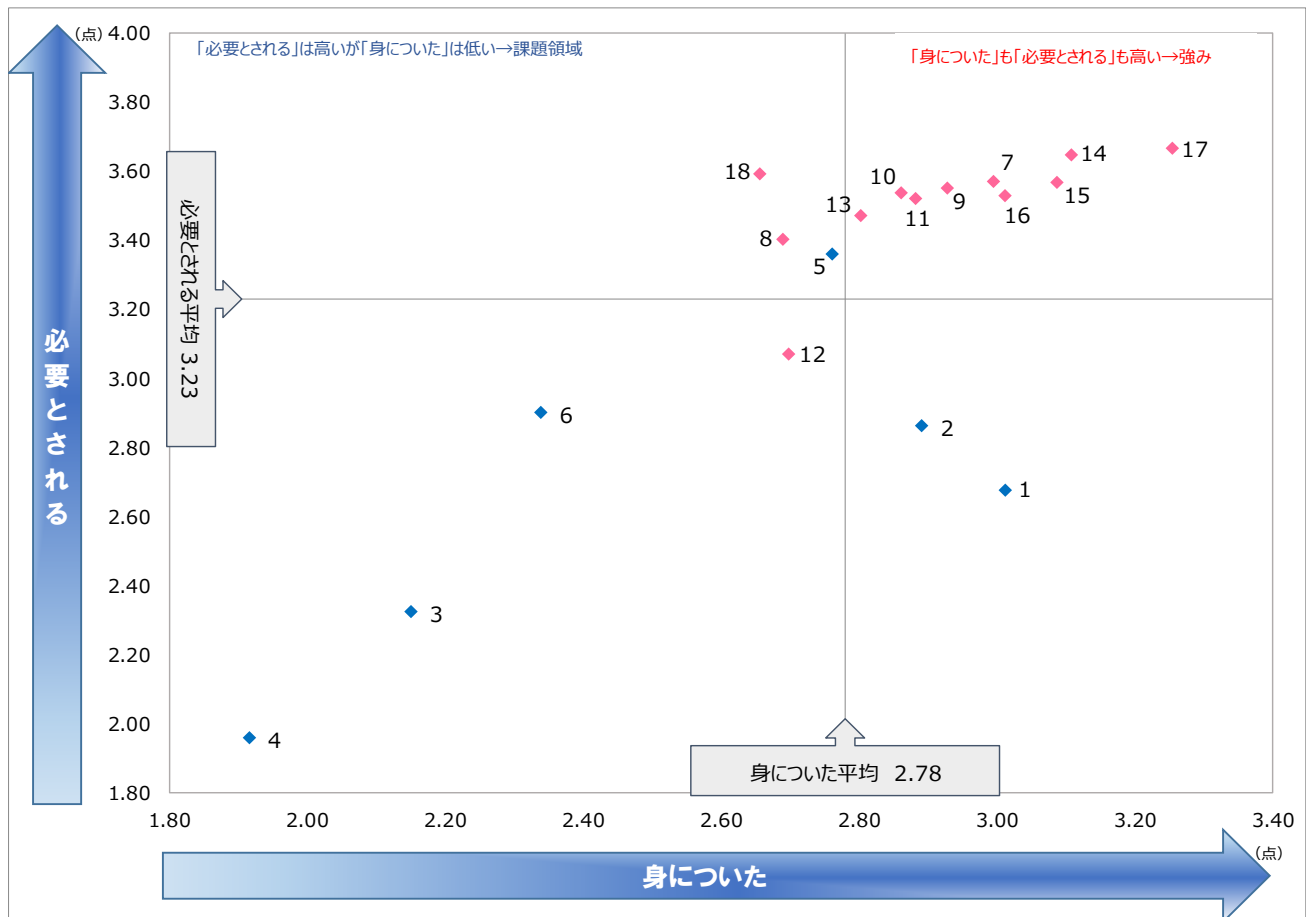
とても身についた：4 点、ある程度身についた：3 点、あまり身につけていない：2 点、全く身につけていない：1 点  
として加重平均値を算出。(無回答は除く)

### 【各基礎力の凡例と項目名】

◆	1.大学で専攻した専門的な知識
	2.専門以外の幅広い知識や教養
	3.外国語運用能力(英語)
	4.外国語運用能力(英語以外)
	5.PCの利活用スキル
	6.データサイエンス(データの収集・分析・解釈に関する知識やスキル)

◆ 社会人基礎力	7.主体性(物事に進んで取り組む力)
	8.働きかけ力(他人に働きかけ巻き込む力)
	9.実行力(目的を設定し確実に実行する力)
	10.課題発見力(現状を分析し目的や課題を明らかにする力)
	11.計画力(課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力)
	12.創造力(新しい価値を生み出す力)
	13.発信力(自分の意見をわかりやすく伝える力)
	14.傾聴力(相手の意見を丁寧に聞く力)
	15.柔軟性(意見の違いや立場の違いを理解する力)
	16.状況把握力(自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する能力)
	17.規律性(社会のルールや人との約束を守る力)
	18.ストレスコントロール力(ストレスの発生源に対応する力)

【ポートフォリオ】



学生時代の取り組み

学生時代に取り組んだ学修、学生生活として、力を入れかつ満足しているという回答が最も多かったのは、友人との交流（取り組み度：3.21点、満足度：3.52点）であり、次いで専門教育科目の卒業論文・卒業演習・卒業制作（取り組み度：3.28点、満足度：3.36点）、学生生活のアルバイト（取り組み度：3.05点、満足度：3.41点）であった。

Q.あなたが学生時代に取り組んだ学修、学生生活の取り組んだ度合いと満足度合いを教えてください。

※取り組んだ科目・項目のみご回答ください。未履修の科目や取り組んでいない項目は、未回答のままで構いません。

【配点】

■取り組み度：学生時代に取り組んだ

とても力を入れた：4点、ある程度力を入れた：3点、あまり力を入れていない：2点、全く力を入れていない：1点  
取り組んでいない：0点として加重平均値を算出。（無回答は除く）

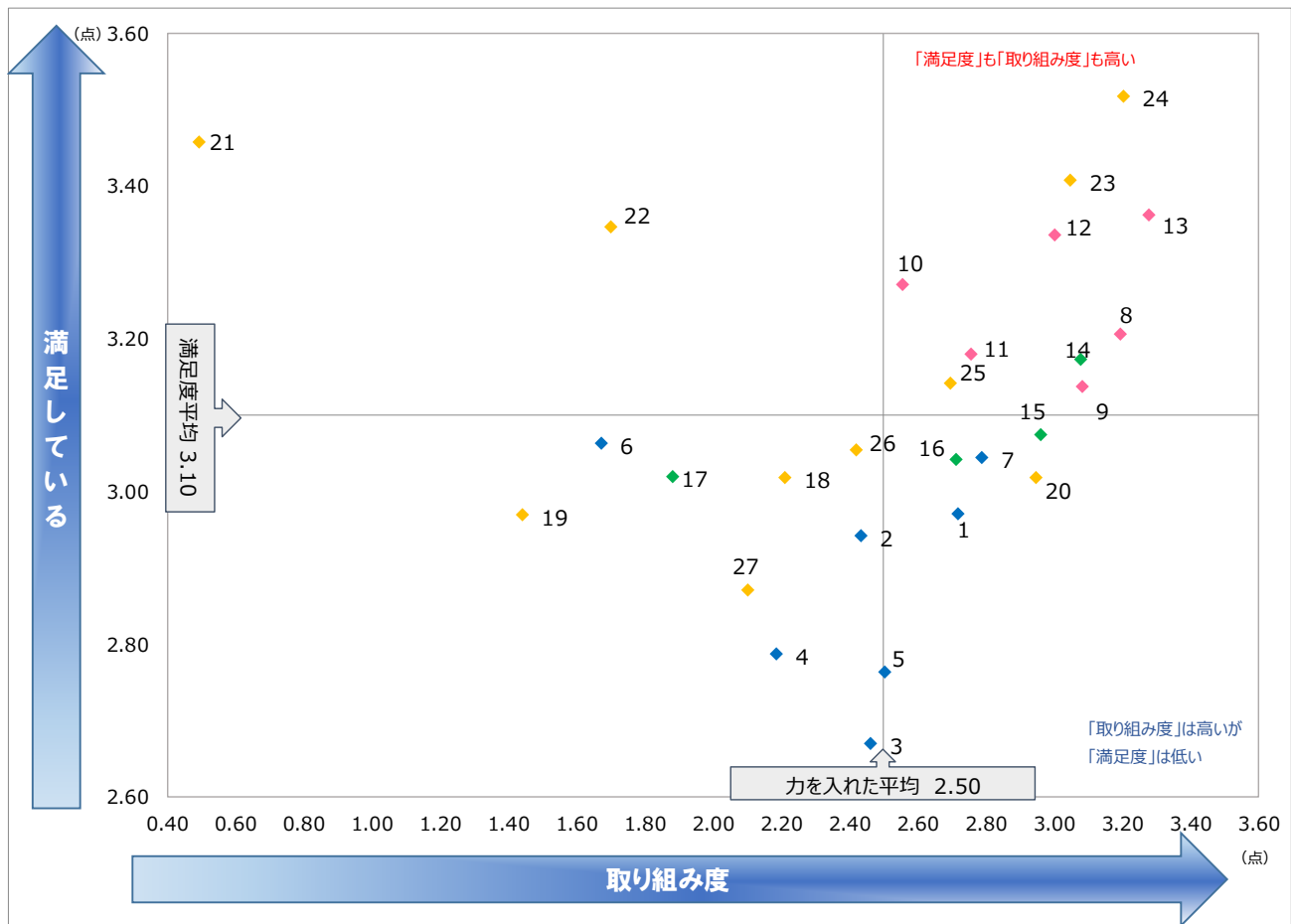
■満足度：取り組んだ学生の満足度

とても満足している：4点、ある程度満足している：3点、あまり満足していない：2点、全く満足していない：1点  
として加重平均値を算出。（取り組み度で「取り組んでいない」、無回答は除く）

【各基礎力の凡例と項目名】

全学 共通 教育	◆	1.全学共通教育:基礎ゼミナル 2.全学共通教育:表現技法科目 3.全学共通教育:外国語科目(英語) 4.全学共通教育:外国語科目(英語以外) 5.全学共通教育:情報関連科目 6.全学共通教育:保健体育科目 7.全学共通教育:その他教養教育科目	授業 方法	◆	14.授業方法:講義 15.授業方法:基礎のアクティブラーニング(リアクションペーパー、小テスト、クイズ、宿題) 16.授業方法:応用のアクティブラーニング(グループワーク、ロール・プレイング、ディスカッション、プレゼンテーション) 17.授業方法:高次のアクティブラーニング(フィールドワーク、ディベート、PBL)
	◆	8.専門教育科目:講義科目(必修・選択必修) 9.専門教育科目:講義科目(選択) 10.専門教育科目:実験・実習・実技科目 11.専門教育科目:演習科目 12.専門教育科目:ゼミナル 13.専門教育科目:卒業論文・卒業演習・卒業制作		◆	18.学生生活:資格取得(学部で取得できる国家資格は除く) 19.学生生活:インターンシップ 20.学生生活:就職活動 21.学生生活:海外留学 22.学生生活:クラブ・サークル活動 23.学生生活:アルバイト 24.学生生活:友人との交流 25.学生生活:教員との関わり 26.学生生活:助手との関わり
専門 教育 科目	◆		学生 生活	◆	

【ポートフォリオ】



学修や学生生活の支援

学修や学生生活が適切に支援されていたかとして、あてはまる（とてもあてはまる+どちらかといえばあてはまる）という回答が最も多かったのは、適切な成績評価がなされていた（85.4%）という結果であった。

Q.本学が実施していた以下に示す工夫を通して、あなたの学修や学生生活は適切に支援されていましたか。

4年間もしくは2年間の学修を通してどのように成長し、どのような能力が身につくのか明確に示されていた

	2016年度卒業
とてもあてはまる	15.1%
どちらかといえばあてはまる	60.7%
どちらともいえない	18.4%
どちらかといえばあてはまらない	3.8%
あてはまらない	2.1%

それぞれの授業科目において身につく能力が明確に示されていた

	2016年度卒業
とてもあてはまる	17.6%
どちらかといえばあてはまる	63.2%
どちらともいえない	13.0%
どちらかといえばあてはまらない	5.0%
あてはまらない	1.3%

カリキュラムの体系的な履修順序が明確に示されていた

	2016年度卒業
とてもあてはまる	20.5%
どちらかといえばあてはまる	60.3%
どちらともいえない	14.6%
どちらかといえばあてはまらない	3.3%
あてはまらない	1.3%

適切な成績評価がなされていた

	2016年度卒業
とてもあてはまる	28.5%
どちらかといえばあてはまる	56.9%
どちらともいえない	12.1%
どちらかといえばあてはまらない	2.1%
あてはまらない	0.4%

履修登録に関して適切な説明がなされていた

	2016年度卒業
とてもあてはまる	21.8%
どちらかといえばあてはまる	60.3%
どちらともいえない	9.2%
どちらかといえばあてはまらない	6.7%
あてはまらない	2.1%

## 本学に対するイメージ

本学に対するイメージは、“立地が良い”という回答が多く、立地が良い（都心に位置している）が73.6%、立地が良い（アクセスが優れている）が72.8%、次いで伝統・実績があるが63.2%であった。

Q.本学に対してどのようなイメージをお持ちでしょうか。（複数回答可）

	2016年度卒業
伝統・実績がある	63.2%
リーダーシップ教育が充実している	1.7%
教育方針やカリキュラムが魅力的である	19.7%
就職に有利である	19.7%
キャリア支援が充実している	15.5%
学生の面倒見が良い	33.1%
きめ細かい学生支援が行われている	11.3%
立地が良い（アクセスが優れている）	72.8%
立地が良い（都心に位置している）	73.6%
キャンパスが綺麗	55.6%
グローバル教育が充実している	5.9%
その他	0.8%

## 今後の本学の充実策

本学が今後どのような分野や支援を充実させることが望ましいか確認したところ、学修支援・教育支援（環境整備含む）が47.7%と最も多かった。次いで、研究室・ゼミナル活動が15.9%であった。

Q.本学は、今後どのような分野、又は支援を充実させることが望ましいと思われますか。（複数回答可）

	2016年度卒業
学修支援・教育支援（環境整備含む）	47.7%
国際交流、海外留学	14.6%
ボランティア活動	1.3%
社会貢献・地域貢献活動	4.6%
研究室・ゼミナル活動	15.9%
研究活動	5.4%
部活動、サークル活動	6.3%
その他	4.2%



## 本学の総合満足度

本学の各種満足度を確認したところ、満足している（大変満足している＋概ね満足している）という回答が、施設・設備環境では88.3%、本学を卒業して満足しているかは96.2%、卒業した学部・学科に満足しているかは95.4%という結果であった。本学への進学を周囲の人に勧めたいかどうかは、勧めたい（ぜひ勧めたい＋進めたい）という回答が、85.4%という結果であった。本学への支援する意向は、支援したい（寄附による支援をしたい＋寄附に加えて金銭面以外の方法でも支援したい＋金銭面以外の方法で支援したい）という回答が、46.9%という結果であった。

Q.あなたは本学の施設・設備環境に満足していますか。

	2016 年度卒業
大変満足している	25.1
概ね満足している	63.2
あまり満足していない	10.0
全く満足していない	1.7

Q.あなたは本学を卒業して満足していますか。

	2016 年度卒業
大変満足している	43.9
概ね満足している	52.3
あまり満足していない	3.8
全く満足していない	0.0

Q.あなたは卒業した学部・学科に満足していますか。

	2016 年度卒業
大変満足している	47.3
概ね満足している	48.1
あまり満足していない	4.6
全く満足していない	0.0

Q.あなたのご息女や周囲の方が大学進学を目指す際、本学への進学を勧めますか。

	2016 年度卒業
ぜひ勧めたい	17.6
勧めたい	67.8
あまり勧めたくない	13.0
全く勧めたくない	1.7

Q.将来的に本学を支援する意向はありますか。

	2016 年度卒業
寄附による支援をしたい	3.8%
寄附に加えて金銭面以外の方法でも支援したい	3.3%
金銭面以外の方法で支援したい（卒業生インタビューやOG 訪問の受入など）	39.7%
現時点では特に支援するつもりはない	53.1%

以上